

かとうぜきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成20年11月1日号 (No.40)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

11月からの堰本体工事の予定などについてお知らせします。

コンクリートの大量打設が始まります

堰本体工事については、10月1日より工事を再開し、鉄筋の組み立て・コンクリート打設等の工事が始まりました。これから来年の6月末まで工事現場は最盛期を迎えますが、今回は今月行う予定のコンクリートの大量打設についてお知らせします。

コンクリートの大量打設については昨年にも実施した際にもお知らせしているところですが、下の写真に示す3箇所の堰柱底版部において、1日に約2,000～3,000m³のコンクリートを打設します。打設は近隣6箇所の生コンクリート工場から、生コンクリート運搬車を1日約85台使用して運搬し、下表の日程(いずれも土曜日)で行う予定としています。これに伴い沿線道路の車両通行台数が増え、周辺の皆様にはご迷惑をおかけしますが、安全を最優先に行いますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

なお、今後も同様にコンクリートの大量打設を行う予定がありますので、日程等が決まり次第あらためてお知らせさせていただきます。



施工箇所	工事予定日
堰柱5	11月15日(土)
堰柱4	11月22日(土)
堰柱3	11月29日(土)

※運搬時間は午前6時～午後8時までを予定しています。

日程は天候などの事情により変更となる場合があります。



町軽井地区の堤防災害復旧工事に伴う主要地方道 長岡・寺泊線の片側交互通行規制の実施について

9月号の回覧板でご紹介しました長岡市寺泊町軽井地区の堤防災害復旧工事において、信濃川堤防の地盤改良を行うため、隣接する主要地方道 長岡・寺泊線の一部区間で片側交互通行規制を実施します。工事の実施に伴う規制は10月20日から11月30日頃までの終日を予定しており、規制区間は約100mです。周辺地域の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、安全確保に努めますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。



五千石遺跡の現地での発掘調査が終了しました

平成18年度から実施してきた五千石遺跡の現地での発掘調査が、9月で終了しました。今年の調査では約1,700年前(古墳時代前期)の集落跡が見つかり、当時の一般的な住まいである竪穴住居跡が見つかり、とりわけ目を引くのは、きれいな緑色の石(緑色凝灰岩)を加工して管玉(くだたま)という首飾りを作った工房跡です。これは県内でも大変珍しく、当時の人々の豊かな生活が想像できます。現地での発掘調査は今年度で終了します。今後は平成22年度まで調査結果の整理、とりまとめを行うこととしています。



五千石遺跡発掘調査現場全景

大河津橋(国道116号)



平成20年9月25日撮影

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。
0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)
大河津出張所 : 大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当): 大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>